

| 研究課題名                                | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額         | 補助元又は委託元                      |
|--------------------------------------|-------|------|------------|-------------------------------|
| 骨再生のための高機能付加型人工骨の開発                  | 吉川 秀樹 | 整形外科 | 8,190,000  | 補委<br>日本学術振興会                 |
| 関節障害の病態解明と薬物治療効果判定のための機能的イメージングの開発   | 西井 孝  | 整形外科 | 1,430,000  | 補委<br>日本学術振興会                 |
| 悪性骨軟部腫瘍肺転移成立における骨髄由来細胞によるニッチの形成とその役割 | 橋本 伸之 | 整形外科 | 1,560,000  | 補委<br>日本学術振興会                 |
| 酸素分圧の骨組織への影響とそのメカニズムの解明              | 南平 昭豪 | 整形外科 | 1,690,000  | 補委<br>日本学術振興会                 |
| 骨リモデリングと破骨細胞形成における骨形成因子の機能の解析        | 岡本 美奈 | 整形外科 | 2,210,000  | 補委<br>文部科学省                   |
| 造血系幹細胞の骨分化能の検討と再生医療への応用              | 玉井 宣行 | 整形外科 | 1,690,000  | 補委<br>文部科学省                   |
| 脂肪細胞から核の初期化を経て誘導した軟骨細胞による軟骨修復        | 妻木 範行 | 整形外科 | 1,600,000  | 補委<br>日本学術振興会                 |
| 航空宇宙用複合材料による超長寿命型人工股関節の実用性検証         | 菅野 伸彦 | 整形外科 | 13,525,000 | 補委<br>(独) 科学技術振興機構            |
| 骨関連手術支援システムとしての3D - GBSの開発           | 村瀬 剛  | 整形外科 | 62,140,000 | 補委<br>(独) 科学技術振興機構            |
| 複合組織再生技術とコンピューター支援外科技術によるバイオ人工関節の開発  | 吉川 秀樹 | 整形外科 | 10,400,000 | 補委<br>(独) 科学技術振興機構            |
| 三次元複合臓器構造体研究開発                       | 吉川秀樹  | 整形外科 | 9,987,600  | 補委<br>新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO) |
| ヒト軟骨三次元組織を用いた創薬スクリーニングキットの開発         | 中田 研  | 整形外科 | 17,000,000 | 補委<br>(財) 千里ライフサイエンス振興財団      |
| 骨髄由来表皮細胞による表皮再生誘導に関する基礎研究            | 玉井 克人 | 皮膚科  | 4,420,000  | 補委<br>日本学術振興会                 |

| 研究課題名                                      | 研究者氏名 | 所属部門 | 金額         | 補助元又は委託元              |
|--|-------|------|------------|-----------------------|
| 皮膚における artemin の発現機構とその分子生理学的役割の検討         | 室田 浩之 | 皮膚科  | 1,430,000  | 補委 日本学術振興会            |
| 皮膚再生機構の解明-毛包細胞内シグナル伝達機構の解析-                | 板見 智  | 皮膚科  | 1,820,000  | 補委 日本学術振興会            |
| 皮膚表皮細胞特異的 P B P 遺伝子欠損マウスの作成とその解析           | 中島 武之 | 皮膚科  | 2,340,000  | 補委 文部科学省              |
| 皮膚疾患および病態における核移行シグナルの役割                    | 梅垣 知子 | 皮膚科  | 2,600,000  | 補委 文部科学省              |
| 表皮水疱症の根治的治療法確立に関する研究                       | 玉井 克人 | 皮膚科  | 39,000,000 | 補委 厚生労働省              |
| 改良型AG-30の製剤化・薬効検討                          | 玉井 克人 | 皮膚科  | 61,000,000 | 補委 (独) 医薬基盤研究所        |
| 新規脳梗塞治療薬を目指した機能的組織再生促進医薬の開発                | 玉井 克人 | 皮膚科  | 845,000    | 補委 (独) 科学技術振興機構       |
| 骨髄由来間葉系幹細胞動員因子による非瘢痕性機能的組織再生誘導医薬開発のための基盤研究 | 玉井 克人 | 皮膚科  | 17,000,000 | 補委 (財) 千里ライフサイエンス振興財団 |
| p21 遺伝子のシュワン細胞における役割、及び治療への応用              | 冨田 興一 | 形成外科 | 1,300,000  | 補委 文部科学省              |
| 神経再生が及ぼす皮膚創傷治療への影響                         | 久保 盾貴 | 形成外科 | 1,690,000  | 補委 文部科学省              |
| ラット坐骨神経モデルを用いた末梢神経再生における神経端側吻合付加の影響        | 藤原 敏宏 | 形成外科 | 1,300,000  | 補委 文部科学省              |
| 移植神経側面への端側縫合における開窓形態の影響                    | 服部 亮  | 形成外科 | 1,170,000  | 補委 文部科学省              |
| Nerve predegeneration の軸索再生に対する効果と至適条件の検討  | 藤山 浩  | 形成外科 | 2,470,000  | 補委 文部科学省              |

| 研究課題名                                    | 研究者氏名  | 所属部門      | 金額        | 補助元又は委託元 |             |
|--|--------|-----------|-----------|----------|-------------|
| 虚血脳における側副血行路発達促進手段の開発                    | 北川 一夫  | 神経内科・脳卒中科 | 2,860,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| ミオトニー症候群-Naチャンネル病と筋強直性ジストロフィー症-の病態解明     | 高橋 正紀  | 神経内科・脳卒中科 | 2,990,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| 筋強直性ジストロフィー症の細胞病態に関する研究                  | 佐古田 三郎 | 神経内科・脳卒中科 | 1,000,000 | 補<br>委   | 国立精神・神経センター |
| 遺伝性認知症関連蛋白群とユビキチンシステムの関与による神経変性メカニズム     | 武田 雅俊  | 神経科・精神科   | 4,290,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| メチオニンPETによるアルツハイマー病患者の神経細胞障害の同定          | 数井 裕光  | 神経科・精神科   | 1,820,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| 脳内にあるアルツハイマー病アミロイドβ以外のアミロイドβ様ペプチド群の性質    | 大河内 正康 | 神経科・精神科   | 1,820,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| 脳血管障害から認知症に至る危険因子とアルツハイマー病関連因子との相互作用の解明  | 福永 知子  | 神経科・精神科   | 1,950,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| 近赤外分光法による脳血流同時測定を用いた精神疾患の経頭蓋磁気刺激治療法の開発研究 | 岩瀬 真生  | 神経科・精神科   | 1,950,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| 小胞体分子シャペロン誘導剤のアルツハイマー病治療への応用研究           | 工藤 喬   | 神経科・精神科   | 1,950,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| アミロイドベータの分解を促進する方法の開発                    | 田上 真次  | 神経科・精神科   | 1,950,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| アルツハイマー病治療薬候補NSAIDのアミロイドワクチンへの作用と抗炎症効果   | 森原 剛史  | 神経科・精神科   | 1,950,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| 認知症性疾患の神経変性メカニズムにおけるRNA・蛋白相互作用の関与        | 田中 稔久  | 神経科・精神科   | 1,950,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |
| 統合失調症患者における脆弱性遺伝子ディスバインジンによる病態研究         | 橋本 亮太  | 神経科・精神科   | 6,890,000 | 補<br>委   | 文部科学省       |

| 研究課題名   | 研究者氏名 | 所属部門    | 金額          | 補助元又は委託元        |
|---|-------|---------|-------------|-----------------|
| ゼブラフィッシュ疾患モデルによる遺伝性網膜疾患における視細胞死の機構の解明         | 辻川 元一 | 神経科・精神科 | 14,300,000  | 補委 文部科学省        |
| アルツハイマー病と軽度認知障害のアミロイドイメージング                   | 徳永 博正 | 神経科・精神科 | 1,430,000   | 補委 文部科学省        |
| アルツハイマー病の関連遺伝子探索研究                            | 武田 雅俊 | 神経科・精神科 | 15,000,000  | 補委 文部科学省        |
| 統合失調症脆弱性遺伝子ディスバインジンの遺伝子改変動物を用いた分子病態解析         | 橋本 亮太 | 神経科・精神科 | 3,800,000   | 補委 文部科学省        |
| 精神疾患脆弱性遺伝子と中間表現型に基づく新しい診断方法・治療法の開発に関する研究      | 武田 雅俊 | 神経科・精神科 | 25,000,000  | 補委 厚生労働省        |
| 精神疾患脆弱性遺伝子と中間表現型に基づく新しい診断方法・治療法の開発に関する研究      | 武田 雅俊 | 神経科・精神科 | 500,000     | 補委 厚生労働省        |
| 化合物BIXの薬効解析 (in vitro解析)                      | 工藤 喬  | 神経科・精神科 | 5,000,000   | 補委 (独) 医薬基盤研究所  |
| アルツハイマー病病理過程の分子レベル基盤研究と発症リスク遺伝子の機能解析およびそれらの融合 | 武田 雅俊 | 神経科・精神科 | 165,000,000 | 補委 (独) 医薬基盤研究所  |
| 意欲と学習に対する環境・遺伝因子の影響とそのメカニズムの解明                | 橋本 亮太 | 神経科・精神科 | 2,600,000   | 補委 (独) 科学技術振興機構 |
| 統合失調症発症脆弱性因子Dysbindinの機能解析                    | 橋本 亮太 | 神経科・精神科 | 3,900,000   | 補委 (独) 科学技術振興機構 |
| MIC (軽度認知障害患者) を対象としたアルツハイマー型痴呆の早期診断に関する調査研究  | 武田 雅俊 | 神経科・精神科 | 94,500      | 補委 (財) 長寿科学振興財団 |
| 正常圧水頭症の臨床データベース構築と治療法の標準化                     | 数井 裕光 | 神経科・精神科 | 1,000,000   | 補委 国立長寿医療センター   |
| 神経カラム電気刺激による視覚再建のための多角的アプローチ                  | 吉峰 俊樹 | 脳神経外科   | 3,510,000   | 補委 日本学術振興会      |

| 研究課題名   | 研究者氏名 | 所属部門  | 金額         | 補助元又は委託元           |
|---|-------|-------|------------|--------------------|
| 霊長類視床痛モデルによる難治性疼痛の脳内機序解明と新たな治療法の開発                                      | 齋藤 洋一 | 脳神経外科 | 2,340,000  | 補委<br>日本学術振興会      |
| 3テスラーMRIによるマルチテンソル・トラクトグラフィーの臨床応用とその検証                                  | 橋本 直哉 | 脳神経外科 | 2,600,000  | 補委<br>日本学術振興会      |
| 脳磁図による脳虚血性疾患の神経機能評価   | 押野 悟  | 脳神経外科 | 1,300,000  | 補委<br>文部科学省        |
| 小児脳腫瘍における腫瘍幹細胞分離・培養とテラーメイド治療の開発   | 香川 尚己 | 脳神経外科 | 1,560,000  | 補委<br>文部科学省        |
| 脊髄損傷に対する自家嗅粘膜移植による再生治療  | 岩月 幸一 | 脳神経外科 | 900,000    | 補委<br>日本学術振興会      |
| 日本の特長を活かしたBMIの統合的研究開発   | 吉峰 俊樹 | 脳神経外科 | 79,982,000 | 補委<br>文部科学省        |
| 次世代医療機器評価指標作成事業<br>ニューロモジュレーション分野                                       | 吉峰 俊樹 | 脳神経外科 | 6,000,000  | 補委<br>国立医薬品食品衛生研究所 |
| 超音波sonoporation効果を用いた新規脳白質線維の画像化法の開発                                    | 木下 学  | 脳神経外科 | 1,690,000  | 補委<br>文部科学省        |
| 悪性グリオーマにおけるWT1免疫療法・化学療法併用新規集学的治療法の開発<br>課題番号 20390384 研究代表者 兵庫医科大学 泉本修一 | 木下 学  | 脳神経外科 | 390,000    | 補委<br>日本学術振興会      |
| 麻酔薬の神経保護メカニズム：MAPキナーゼとカルシウム動態からの解明                                      | 澁田 達史 | 麻酔科   | 910,000    | 補委<br>日本学術振興会      |
| 揮発性全身麻酔薬の副作用の分子機構：モーター蛋白1分子レベルでの解明                                      | 宮本 善一 | 麻酔科   | 650,000    | 補委<br>日本学術振興会      |
| siRNAによる遺伝子発現抑制系を用いたプレコンディショニングの機序の解明                                   | 上林 卓彦 | 麻酔科   | 1,690,000  | 補委<br>日本学術振興会      |
| デコイ型核酸の遺伝子導入による神経因性疼痛の病態解明と治療法の開発                                       | 阪上 学  | 麻酔科   | 1,690,000  | 補委<br>日本学術振興会      |

| 研究課題名                                 | 研究者氏名                  | 所属部門  | 金額        | 補助元又は委託元      |
|---------------------------------------|------------------------|-------|-----------|---------------|
| 脳由来神経成長因子および麻酔薬の直接可視化                 | 柴田 晶カール                | 麻酔科   | 650,000   | 補委<br>文部科学省   |
| 脊髄損傷後の神経因性疼痛における活性酸素の役割解明             | 高橋 亜矢子                 | 麻酔科   | 1,820,000 | 補委<br>文部科学省   |
| 核小体低分子RNAを用いた神経因性疼痛治療薬の開発             | 中江 文                   | 麻酔科   | 2,210,000 | 補委<br>文部科学省   |
| ポリタングステン酸のLGIC受容体に対する相互作用             | 植田 一吉                  | 麻酔科   | 1,040,000 | 補委<br>文部科学省   |
| ラットにおける侵害受容モニターの開発                    | 真下 節                   | 麻酔科   | 1,900,000 | 補委<br>日本学術振興会 |
| 複合性局所疼痛症候群の高次運動機能障害評価とその機構解明          | 植松 弘進                  | 麻酔科   | 2,210,000 | 補委<br>文部科学省   |
| RCAS1を用いた妊娠高血圧症候群発症の予知についての研究         | TSKITISHVILI Ekaterine | 産科婦人科 | 800,000   | 補委<br>日本学術振興会 |
| 卵巣明細胞癌に対するmTORを標的とした分子標的治療の可能性の検討     | 馬淵 誠士                  | 産科婦人科 | 1,755,000 | 補委<br>日本学術振興会 |
| 子宮内膜着床能のリアルタイム検出法の開発                  | 木村 正                   | 産科婦人科 | 5,980,000 | 補委<br>日本学術振興会 |
| 周産期脳障害の病態特異的な予防および治療にむけて              | 富松 拓治                  | 産科婦人科 | 1,170,000 | 補委<br>日本学術振興会 |
| CRPは周産期脳障害の病因の一つである-CRP阻害薬による治療をめざして- | 衣笠 友基子                 | 産科婦人科 | 1,300,000 | 補委<br>日本学術振興会 |
| 胎児付属物由来間葉系幹細胞を用いた周産期脳障害の新しい治療戦略       | 金川 武司                  | 産科婦人科 | 2,340,000 | 補委<br>日本学術振興会 |
| 新生児脳障害の新しい予防法                         | 味村 和哉                  | 産科婦人科 | 1,560,000 | 補委<br>文部科学省   |

| 研究課題名  | 研究者氏名 | 所属部門  | 金額         | 補助元又は委託元   |
|--|-------|-------|------------|------------|
| 生体内分解性高分子微粒子を用いた子宮局所におけるドラッグデリバリーシステムの開発     | 木村 正  | 産科婦人科 | 1,600,000  | 補委 日本学術振興会 |
| 着床不全不妊症に対する自己マクロファージを用いた治療法の検討               | 中村 仁美 | 産婦人科  | 1,742,000  | 補委 日本学術振興会 |
| カルシウム調節ホルモンによる $\beta$ -カテニンシグナル増強・骨量増加作用の検討 | 大菌 恵一 | 小児科   | 2,210,000  | 補委 日本学術振興会 |
| 中枢神経の新規ストレス蛋白リポカリン型プロスタグランジンD合成酵素の機能解明       | 毛利 育子 | 小児科   | 1,300,000  | 補委 日本学術振興会 |
| フォンタン型循環における肺血管のエンドセリン関連蛋白の分布とその動態           | 吉田 葉子 | 小児科   | 1,170,000  | 補委 文部科学省   |
| Wnt阻害因子sFRP3による側頭葉てんかんの新たな治療方法の開発            | 北畠 康司 | 小児科   | 1,742,000  | 補委 日本学術振興会 |
| 小児癌治療後の男性不妊症に関する研究                           | 奥山 明彦 | 泌尿器科  | 14,430,000 | 補委 日本学術振興会 |
| 男性不妊症の新たな検査法の開発                              | 宮川 康  | 泌尿器科  | 4,680,000  | 補委 日本学術振興会 |
| ヒト性欲障害発現機構の包括的解析                             | 辻村 晃  | 泌尿器科  | 4,680,000  | 補委 日本学術振興会 |
| 尿意に対する中枢神経機構の解析                              | 高尾 徹也 | 泌尿器科  | 650,000    | 補委 文部科学省   |
| 前立腺癌の悪性度に対する新規バイオマーカーの検索                     | 中山 雅志 | 泌尿器科  | 1,560,000  | 補委 文部科学省   |
| 前立腺炎によるマウス前立腺癌モデルの確立                         | 中井 康友 | 泌尿器科  | 1,950,000  | 補委 文部科学省   |
| エピガロカテキンガレートによる腎虚血再灌流障害および急性腎拒絶反応の制御         | 奥見 雅由 | 泌尿器科  | 1,625,000  | 補委 日本学術振興会 |

| 研究課題名                                    | 研究者氏名  | 所属部門   | 金額         | 補助元又は委託元              |
|--|--------|--------|------------|-----------------------|
| コンピュータ断層画像を用いた肺リモデリング評価用バイオマーカーの創出       | 富山 憲幸  | 放射線診断科 | 780,000    | 補委 日本学術振興会            |
| 間質性肺炎合併肺癌症例における間質性肺炎の放射線学的・病理学的評価に関する研究  | 澄川 裕充  | 放射線科   | 1,950,000  | 補委 文部科学省              |
| 呼吸同期照射による線量分布の歪みに関する研究                   | 隅田 伊織  | 放射線治療科 | 650,000    | 補委 文部科学省              |
| 接着分子インテグリン伝達経路を標的とした放射線治療効果増強のための基礎的検討   | 尾方 俊至  | 放射線治療科 | 1,820,000  | 補委 文部科学省              |
| 対向型ポジトロンイメージングシステムによるマイクロドーズ薬物動態に関する基礎研究 | 下瀬川 恵久 | 核医学診療科 | 1,560,000  | 補委 日本学術振興会            |
| PET/MRI一体型装置の概念設計とソフトウェアの開発              | 畑澤 順   | 核医学診療科 | 19,000,000 | 補委 (独) 医薬基盤研究所        |
| 生体微小領域の機能画像を超高解像度で断層撮像する技術の実用化           | 畑澤 順   | 核医学診療科 | 78,256,169 | 補委 近畿経済産業局            |
| SPECTを用いた脳血管病変診断法の標準化と臨床的評価              | 畑澤 順   | 核医学診療科 | 1,700,000  | 補委 国立循環器病センター         |
| 患者検体結果を用いた新規の精度管理法の開発と汎用化に向けた研究          | 巽 圭太   | 臨床検査部  | 1,040,000  | 補委 日本学術振興会            |
| 高感度TSHレセプター抗体測定法を用いたバセドウ病発症メカニズムの解明      | 日高 洋   | 臨床検査部  | 1,950,000  | 補委 日本学術振興会            |
| 悪性リンパ腫の穿刺吸引核酸診断法の臨床検討                    | 高野 徹   | 臨床検査部  | 1,950,000  | 補委 日本学術振興会            |
| 甲状腺乳頭癌を診断する新規マーカーの測定法の開発と新しい治療法への応用      | 中田 幸子  | 臨床検査部  | 17,000,000 | 補委 (財) 千里ライフサイエンス振興財団 |
| 医工連携による、肺組織再生をめざした新たな肺気腫の治療法の開発          | 南 正人   | 手術部    | 1,560,000  | 補委 日本学術振興会            |

| 研究課題名  | 研究者氏名  | 所属部門          | 金額         | 補助元又は委託元      |
|--|--------|---------------|------------|---------------|
| 神経因性疼痛モデルにおけるセロトニン受容体 (5HT-2C) のRNA編集の効果   | 高階 雅紀  | 手術部           | 1,560,000  | 補委<br>日本学術振興会 |
| 体幹部悪性腫瘍の評価におけるPET-MRI融合の実用性・有用性に関する検討  | 巽 光朗   | 放射線部          | 910,000    | 補委<br>文部科学省   |
| 卵巣癌腹膜播種に重要なインテグリンの特定とその発現機序の解析   | 澤田 健二郎 | 総合周産期母子医療センター | 1,755,000  | 補委<br>日本学術振興会 |
| 子宮頸癌発生に関わる p 7 2 遺伝子の臨床検体における発現及び細胞株における強制発現                                     | 宮武 崇   | 総合周産期母子医療センター | 2,210,000  | 補委<br>文部科学省   |
| miRNAの痛みのメカニズムへの関与の解明  | 萩平 哲   | 集中治療部         | 11,830,000 | 補委<br>日本学術振興会 |
| 集中治療部の呼吸不全、人工呼吸患者における横隔膜筋力の検討  | 内山 昭則  | 集中治療部         | 3,250,000  | 補委<br>日本学術振興会 |
| 腫瘍幹細胞に立脚した腫瘍の性格付けに関する研究  | 森井 英一  | 病理部           | 1,820,000  | 補委<br>日本学術振興会 |
| 悪性リンパ腫における腫瘍幹細胞の解析   | 池田 純一郎 | 病理部           | 2,080,000  | 補委<br>文部科学省   |
| 腫瘍幹細胞による腫瘍の個性化に関する研究   | 森井 英一  | 病理部           | 3,800,000  | 補委<br>文部科学省   |
| 鼻腔NK/T細胞リンパ腫発生要因の系統的解析   | 青笹 克之  | 病理部           | 4,400,000  | 補委<br>文部科学省   |
| 新規実験システムの構築とそれを用いた $\alpha 1 1 b \beta 3$ 機能制御機構の解析                              | 富山 佳昭  | 輸血部           | 2,210,000  | 補委<br>日本学術振興会 |
| $\beta 3$ インテグリンの機能調節に関わる分子のクローニングおよびその解析<br>課題番号 20591162 研究代表者 国立循環器病センター 本田繁則 | 富山 佳昭  | 輸血部           | 299,000    | 補委<br>日本学術振興会 |
| 血液凝固異常症に関する調査研究  | 富山 佳昭  | 輸血部           | 1,000,000  | 補委<br>厚生労働省   |

| 研究課題名  | 研究者氏名 | 所属部門       | 金額          | 補助元又は委託元                   |
|--|-------|------------|-------------|----------------------------|
| 難治性C型肝炎に対する細胞免疫制御に基づく個別化治療の開発                          | 笠原 彰紀 | 総合診療部      | 1,170,000   | 補委 日本学術振興会                 |
| テロメラーゼ制御技術の確立と再生医療への応用                                 | 石川 一彦 | 総合診療部      | 1,300,000   | 補委 日本学術振興会                 |
| 症例登録を踏まえた病院共通のコンピュータシステム開発とコストに関する研究                   | 松村 泰志 | 医療情報部      | 800,000     | 補委 厚生労働省                   |
| タイムスタディ等の定量的な検討を踏まえたがん医療における専門スタッフの効果的な配置や支援のあり方に関する研究 | 松村 泰志 | 医療情報部      | 1,000,000   | 補委 厚生労働省                   |
| 侵襲時再生応答に関する研究：血管内皮再生からみた新たな治療戦略                        | 小倉 裕司 | 高度救命救急センター | 14,430,000  | 補委 日本学術振興会                 |
| 蘇生後低酸素脳症患者の急性期病態の解明と治療法開発に関する研究                        | 塩崎 忠彦 | 高度救命救急センター | 5,460,000   | 補委 日本学術振興会                 |
| 白血球のアクアポリンを介した全身性炎症反応の制御に関する研究                         | 小倉 裕司 | 高度救命救急センター | 1,000,000   | 補委 日本学術振興会                 |
| 搬送救急患者の予後調査・分析に関する研究                                   | 杉本 壽  | 高度救命救急センター | 6,000,000   | 補委 厚生労働省                   |
| 救急部門と周産期部門との連携強化に資する具体的手法に関する研究                        | 杉本 壽  | 高度救命救急センター | 5,000,000   | 補委 厚生労働省                   |
| 脈絡叢上衣細胞を用いた内在性神経幹細胞の賦活化—中枢神経損傷治療応用を目指して—               | 松本 直也 | 高度救命救急センター | 4,550,000   | 補委 日本学術振興会                 |
| TR実践のための戦略的高機能拠点整備                                     | 澤 芳樹  | 未来医療センター   | 246,998,050 | 補委 文部科学省                   |
| 複合組織再生技術とコンピューター支援外科技術によるバイオ人工関節の開発                    | 名井 陽  | 未来医療センター   | 35,620,000  | 補委 独立行政法人科学技術振興機構          |
| 再生医療評価研究開発事業/心筋再生治療研究開発                                | 澤 芳樹  | 未来医療センター   | 134,786,400 | 補委 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 |

| 研究課題名  | 研究者氏名 | 所属部門     | 金額         | 補助元又は委託元                       |
|--|-------|----------|------------|--------------------------------|
| 間葉系幹細胞を用いた再生医療早期実用化のための橋渡し研究                       | 澤 芳樹  | 未来医療センター | 59,994,900 | 補<br>委 独立行政法人新エネルギー・産業技術総合開発機構 |
| 粒子線がん治療に係る人材育成プログラム                                | 井上 武宏 | 未来医療センター | 5,637,000  | 補<br>委 文部科学省                   |
| 二国間交流事業共同研究・セミナー／新規生分解性遺伝子ベクターによるHGF遺伝子の導入と心機能改善効果 | 荏原 充宏 | 未来医療センター | 800,000    | 補<br>委 日本学術振興会                 |
| 悪性骨腫瘍の転移制御機構の解明と抗転移療法の開発                           | 名井 陽  | 未来医療センター | 1,170,000  | 補<br>委 日本学術振興会                 |
| 悪性胸膜中皮腫に対する腫瘍細胞特異的結合性ミセルを用いた新たな治療法の開発              | 李 千萬  | 未来医療センター | 1,500,000  | 補<br>委 日本学術振興会                 |
| 脂肪組織由来間葉系幹細胞より誘導した肝細胞様細胞塊を用いた新たな治療法の開発             | 文元 雄一 | 未来医療センター | 2,100,000  | 補<br>委 日本学術振興会                 |
| 神経再生時に炎症性サイトカインが及ぼす影響とそのメカニズムの解明                   | 田中 啓之 | 未来医療センター | 1,755,000  | 補<br>委 日本学術振興会                 |
| 心筋組織再生を物理的・機能的に促進する新規再生治療用デバイスの開発                  | 齋藤 充弘 | 未来医療センター | 5,000,000  | 補<br>委 厚生労働省                   |
| 類骨骨腫に対する経皮的ラジオ波凝固療法に関する研究                          | 名井 陽  | 未来医療センター | 1,200,000  | 補<br>委 厚生労働省                   |
| 表皮水疱症の根治的治療法確立に関する研究                               | 江副 幸子 | 未来医療センター | 2,000,000  | 補<br>委 厚生労働省                   |
| ホウ素ナノデバイス型中性子捕捉治療                                  | 李 千萬  | 未来医療センター | 10,000,000 | 補<br>委 厚生労働省                   |
| 自己修復機能を賦活化する心筋再生デバイスの開発                            | 齋藤 充弘 | 未来医療センター | 2,080,000  | 補<br>委 文部科学省                   |
| 「MRSAプール」の概念に基づく先制攻撃のかつ重点的な感染対策法の確立                | 橋本 章司 | 感染制御部    | 1,300,000  | 補<br>委 日本学術振興会                 |

| 研究課題名  | 研究者氏名  | 所属部門           | 金額         | 補助元又は委託元                 |
|--|--------|----------------|------------|--------------------------|
| 大学病院における医療安全・質向上方策の定量的評価に関する研究                       | 中島 和江  | 中央クオリティマネジメント部 | 3,380,000  | 補委 日本学術振興会               |
| 神経系における“エンドカイン”の役割と炎症性・変性疾患の解析                       | 山本 洋一  | 臨床試験部          | 2,210,000  | 補委 日本学術振興会               |
| C/EBP $\delta$ 発現の腎障害進展に果たす役割に関する研究                  | 川田 典孝  | 血液浄化部          | 1,755,000  | 補委 日本学術振興会               |
| vitaminDの糸球体上皮細胞への直接作用を介した腎保護作用の検討                   | 松井 功   | 血液浄化部          | 2,990,000  | 補委 文部科学省                 |
| 大学改革推進等補助金/大学病院連携型高度医療人養成推進事業                        | 笠原 彰紀  | 卒後教育開発センター     | 70,000,000 | 補委 文部科学省                 |
| 大学改革推進等補助金/大学病院連携型高度医療人養成推進事業                        | 笠原 彰紀  | 卒後教育開発センター     | 2,500,000  | 補委 文部科学省<br>(大阪医科大学より分担) |
| 大学改革推進等補助金/大学病院連携型高度医療人養成推進事業                        | 笠原 彰紀  | 卒後教育開発センター     | 1,000,000  | 補委 文部科学省<br>(滋賀医科大学より分担) |
| 認知機能関連遺伝子同定と機能解析                                     | 戸田 達史  | 遺伝子診療部         | 8,320,000  | 補委 日本学術振興会               |
| パーキンソン病関連遺伝子探索と機能解析                                  | 戸田 達史  | 遺伝子診療部         | 7,100,000  | 補委 文部科学省                 |
| ゲノム解析によるパーキンソン病遺伝子同定と創薬・テララーメード研究                    | 戸田 達史  | 遺伝子診療部         | 61,196,000 | 補委 厚生労働省                 |
| 福山型筋ジストロフィーおよび類縁疾患のユニークな治療法開発と病態解明                   | 戸田 達史  | 遺伝子診療部         | 36,400,000 | 補委 厚生労働省                 |
| 原因不明の精神遅滞児(者)における潜在的ゲノム構造異常の探索と疾患遺伝子の同定ならびに遺伝子診断法の開発 | 戸田 達史  | 遺伝子診療部         | 1,000,000  | 補委 国立精神・神経センター           |
| パーキンソン病の発症・薬剤感受性に関連するSNPの探索と機能解析                     | 水田 依久子 | 遺伝子診療部         | 1,690,000  | 補委 日本学術振興会               |

| 研究課題名  | 研究者氏名 | 所属部門       | 金額        | 補助元又は委託元 |             |
|--|-------|------------|-----------|----------|-------------|
| 福山型筋ジストロフィーおよび類縁疾患の遺伝子異常と蛋白質/細胞病態および治療に関する研究 | 戸田 達史 | 遺伝子診療部     | 2,000,000 | 補<br>委   | 国立精神・神経センター |
| 肺修復及び肺癌発生に対するインターロイキン-6ファミリーサイトカインの役割        | 木田 博  | オンコロジーセンター | 1,742,000 | 補<br>委   | 日本学術振興会     |

計 313

(注)

- 1 国、地方公共団体又は公益法人から補助金の交付又は委託を受け、当該医療機関に所属する医師等が申請の前年度に行った研究のうち、高度の医療技術の開発及び評価に資するものと判断される主なものを記入すること。
- 2 「研究者氏名」欄は、1つの研究について研究者が複数いる場合には、主たる研究者の氏名を記入すること。
- 3 「補助元又は委託元」欄は、補助の場合は「補」に、委託の場合は「委」に、○印をつけた上で、補助元又は委託元を記入すること。

## 高度の医療技術の開発及び評価の実績

## 2 論文発表等の実績

| 発表者氏名       | 題名   | 雑誌名   | 所属部門  |
|-------------|--|---|-------|
| S,Omiya     | Downregulation of ferritin heavy chain increases labile iron pool, oxidative stress and cell death in cardiomyocytes   | J Mol Cell Cardiol                                    | 循環器内科 |
| T Watanabe  | Reduction in hemoglobin-oxygen affinity results in the improvement of exercise capacity in mice with chronic heart failure   | J Am Coll Cardiol                                     | 循環器内科 |
| Y Takeda    | Noninvasive assessment of diastolic function in subjects with preserved left ventricular ejection fraction: usefulness of color kinetic imaging.                       | J Card Fail   | 循環器内科 |
| Y Takeda    | Noninvasive assessment of wall distensibility with the evaluation of diastolic epicardial movement   | J Card Fail   | 循環器内科 |
| Y Nakaoka   | Interaction of Scaffolding Docking Protein Gab1 with Protein Tyrosine Phosphatase SHP2 Negatively Regulates Myogenic Differentiation through ERK1/2 Signaling Pathway. | J. Biol. Chem. 2008, 283, 24234-24244.                | 循環器内科 |
| K Takihara  | Clinical significance of plasma endothelin-1 level after bosentan administration in pulmonary arterial hypertension.   | J Cardiol. 2009 53:374-80.                            | 循環器内科 |
| S Yamashita | Association of serum apolipoprotein B48 level with the presence of carotid plaque in type 2 diabetes mellitus  | Diabetes Res Clin Pract 81:338-344, 2008              | 循環器内科 |
| D Masuda    | Chylomicron remnants are increased in the postprandial state in CD36 deficiency  | J Lipid Res 50(5):999-1011, 2009. Epub 2008 Aug 27.   | 循環器内科 |
| S Yamashita | Effect of weight loss on markers of triglyceride-rich lipoprotein metabolism in the metabolic syndrome   | Eur J Clin Invest 38(10):743-751, 2008                | 循環器内科 |
| S Yamashita | Evaluation of a homogeneous assay for measuring LDL-cholesterol in hyperlipidemic serum specimens  | J Atheroscler Thromb 15(2):82-86, 2008                | 循環器内科 |
| S Yamashita | Evaluation of an HPLC method for LDL-cholesterol determination in patients with various lipoprotein abnormalities in comparison with beta-quantification               | Clin Chim Acta 395(1-2):62-67, 2008, Epub 2008 May 15 | 循環器内科 |
| S Suna      | Up-regulation of Cell Adhesion Molecule Genes in Human Endothelial Cells Stimulated by Lymphotoxin alpha: a DNA Microarray Analysis.                                   | J Atheroscler Thromb. 2008;15(3): 160-16              | 循環器内科 |
| H Sato      | Lipid profile, plasma apolipoproteins, and risk of a first myocardial infarction among Asians: an analysis from the INTERHEART Study.                                  | J Am Coll Cardiol. 2009 Jan 20; 53(3):244-53          | 循環器内科 |
| D Nakatani  | Rehospitalization for Heart Failure Among Survivors of Acute Myocardial Infarction in the Percutaneous Coronary Intervention Era.                                      | Circ J 2009; 73: 662-666                              | 循環器内科 |
| M Usami     | Effect of Intracoronary Thrombectomy on 30-day Mortality in Non-Diabetic Patients With Acute Hyperglycemia After Acute Myocardial Infarction.                          | J Cardiology 2009 : 53: 429-436                       | 循環器内科 |

| 発表者氏名       | 題名  | 雑誌名  | 所属部門  |
|-------------|---|--|-------|
| H Sato      | SNPs in BRAP associated with risk of myocardial infarction in Asian populations.  | Nature Gen<br>2009;41(3), 329-333  | 循環器内科 |
| S Suna      | Lymphotoxin- $\alpha$ 3 mediates monocyte-endothelial interaction by TNFR I/NF- $\kappa$ B signaling.   | Biochem Biophys Res Commun.<br>2009 Feb<br>6;379(2):374-8.               | 循環器内科 |
| S Takashima | Higher mortality in heterozygous neuropilin-1 mice after cardiac pressure overload.   | Biochem Biophys Res Commun.<br>(370, 317-21.<br>2008)                    | 循環器内科 |
| S Takashima | Atorvastatin slows the progression of cardiac remodeling in mice with pressure overload and inhibits epidermal growth factor receptor activation. | Hypertens Res.<br>(31, 335-44.<br>2008)                                  | 循環器内科 |
| T Minamino  | Prolonged targeting of ischemic/reperfused myocardium by liposomal adenosine augments cardioprotection in rats.                                   | J Am Coll Cardiol.<br>2009 Feb<br>24;53(8):709-17                        | 循環器内科 |
| 今井圓裕        | Serum osteoprotegerin as a screening tool for coronary artery calcification score in diabetic pre-dialysis patients.                              | Hypertens Res.<br>(2008;31(6):1163-70.)                                  | 腎臓内科  |
| 今井圓裕        | Pharmacokinetics of olmesartan medoxomil in hemodialysis patients: little effect of dialysis upon its pharmacokinetics.                           | Clin Exp Nephrol.<br>(2009;13(1):61-5.)                                  | 腎臓内科  |
| 今井圓裕        | Simple sampling strategy for measuring inulin renal clearance.  | Clin Exp Nephrol.<br>(2009;13(1):50-4.)                                  | 腎臓内科  |
| 猪阪善隆        | Bcl-2 protects tubular epithelial cells from ischemia reperfusion injury by inhibiting apoptosis.   | Cell Transplant.<br>(2008;17(1-2):223-9.)                                | 腎臓内科  |
| 猪阪善隆        | Participation of autophagy in renal ischemia/reperfusion injury.  | Biochem Biophys Res Commun.<br>(2008<br>28;368(1):100-6.)                | 腎臓内科  |
| 長澤康行        | Assessment of coronary stenosis by a 16-slice MDCT scanner in asymptomatic diabetic patients starting dialysis therapy.                           | Nephron Clin Pract.<br>(2008;109(2):72-9.)                               | 腎臓内科  |
| 岩谷博次        | Valvular injury in a patient with PR3-ANCA-associated glomerulonephritis.   | Nat Clin Pract Nephrol.<br>(2008;4(10):576-82.)                          | 腎臓内科  |
| Ishii S     | Involvement of bone marrow-derived stromal cells in gastrointestinal cancer development and metastasis.   | J Gastroenterol Hepatol.(2008 Dec;23 Suppl 2:S242-9.)                    | 消化器内科 |
| Kamada Y    | Transplantation of basic fibroblast growth factor-pretreated adipose tissue-derived stromal cells enhances regression of liver fibrosis in mice.  | Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol.<br>(2009<br>Feb;296(2):G157-67) | 消化器内科 |
| Nishihara T | Adiponectin deficiency enhances colorectal carcinogenesis and liver tumor formation induced by azoxymethane in mice.                              | World J Gastroenterol<br>(2008 Nov<br>14;14(42):6473-80.)                | 消化器内科 |

| 発表者氏名            | 題名  | 雑誌名   | 所属部門       |
|------------------|---|---|------------|
| Ezaki H          | Delayed liver regeneration after partial hepatectomy in adiponectin knockout mice.  | Biochem Biophys Res Commun (2009 Jan 2;378(1):68-72)                  | 消化器内科      |
| Tatsumi T        | Decreased expressions of CD1d molecule on liver dendritic cells in subcutaneous tumor bearing mice.   | J Hepatol. (2008 Nov;49(5):779-86)                                    | 消化器内科      |
| Kohga K          | Serum levels of soluble major histocompatibility complex (MHC) class I-related chain A in patients with chronic liver diseases and changes during transcatheter arterial embolization for hepatocellular carcinoma. | Cancer Sci(2008.Aug;99(8):1643-9)                                     | 消化器内科      |
| Ohkawa K         | Supportive role played by precore and preS2 genomic changes in the establishment of lamivudine-resistant hepatitis B virus.   | J Infect Dis. (2008 Oct 15;198(8):1150-8.)                            | 消化器内科      |
| Egawa S          | Kakiuchi Y, Yasumaru M, Yoshihara H, Kanto T, Tsujii M, Tsuji S, Hayashi N. Upregulation of GRAIL is associated with remission of ulcerative colitis.   | Am J Physiol Gastrointest Liver Physiol. (2008 Jul;295(1):G163-G169.) | 消化器内科      |
| Yamaguchi S      | Dendritic cell-based vaccines suppress metastatic liver tumor via activation of local innate and acquired immunity.   | Cancer Immunol Immunother (2008 Dec;57(12):1861-9.)                   | 消化器内科      |
| Horino J         | Suppressor of cytokine signaling-1 ameliorates dextran sulfate sodium-induced colitis in mice.  | Int Immunol. (2008 Jun;20(6):753-62.)                                 | 消化器内科      |
| Yamamoto T       | Disturbed gastrointestinal motility and decreased interstitial cells of Cajal in diabetic db/db mice.   | J Gastroenterol Hepatol (2008 Apr;23(4):660-7)                        | 消化器内科      |
| Nishida T        | Cultured bone marrow cell local implantation accelerates healing of ulcers in mice.   | J Gastroenterol. 2008;43(2):124-35                                    | 消化器内科      |
| Miyazaki M       | Impaired cytokine response in myeloid dendritic cells in chronic hepatitis C virus infection regardless of enhanced expression of Toll-like receptors and retinoic acid inducible gene-1.                           | J Med Virol. (2008 Jun;80(6):980-8.)                                  | 消化器内科      |
| 片上 直人            | Cumulative effect of oxidative stress-related gene polymorphisms on myocardial infarction in type 2 diabetes  | Diabetes Care ( 2009; 32(5): e55)                                     | 内分泌・代謝内科   |
| 片上 直人            | Combined effect of oxidative stress-related gene polymorphisms on atherosclerosis   | Biochem Biophys Res Commun (2009; 379(4): 861-5)                      | 内分泌・代謝内科   |
| Takeda Y 他       | Double deficiency of tetraspanins CD9 and CD81 alters cell motility and protease production of macrophages and causes chronic obstructive pulmonary disease-like phenotype in mice.                                 | J Biol Chem 283:26089-26097, 2008.                                    | 呼吸器内科      |
| Iwahori K 他      | Megakaryocyte potentiating factor as a tumor marker of malignant pleural mesothelioma: Evaluation in comparison with mesothelin.  | Lung Cancer 62:45-54, 2008.   | 呼吸器内科      |
| Takimoto Y 他     | 4-hydroxy-2-nonenal induces endothelial cell injury via PKC delta and biphasic JNK activation.  | Exp Clin Sci Internat Online J 7:71-78, 2008.                         | 呼吸器内科      |
| Narazaki M et al | Sulfated polysaccharides identified as inducers of neuropilin-1 internalization and functional inhibition of VEGF165 and semaphorin3A   | Blood (April 15;4126-36)  | 免疫・アレルギー内科 |

| 発表者氏名             | 題名  | 雑誌名  | 所属部門       |
|-------------------|---|--|------------|
| Narazaki M et al  | Neuropilin-2: a new molecular target for antiangiogenic and antitumor strategies  | J Nutr Cancer Inst (January 100:109-20)          | 免疫・アレルギー内科 |
| Kuwahara Y et al  | What kind of durometer is best suited for the assessment of skin disease in systemic sclerosis?   | Arthritis Rheum (April 59:601)                   | 免疫・アレルギー内科 |
| Nishikawa T et al | Transcriptional complex formation of c-Fos, STAT3, and hepatocyte NF-1a is essential for cytokine-driven CRP gene expression.   | J Immunol (March 180:3492-501)                   | 免疫・アレルギー内科 |
| Kuwahara Y et al  | Quantification of hardness, elasticity and viscosity of the skin of patients with systemic sclerosis using a novel sensing device (Vesmeter): a proposal for a new outcome measurement procedure. | Rheumatol (July 47:1018-24)                      | 免疫・アレルギー内科 |
| Oka Y et al       | A WT1 protein-derived, naturally processed 16-mer peptide, WT1332, is a promiscuous helper peptide for induction of WT1-specific Th1-type CD4+ T cells.   | Microbiol. Immunol. (Dec 52(12): 591-600)        | 免疫・アレルギー内科 |
| Oka Y et al       | Identification of a WT1 protein-derived peptide, WT1187, as a HLA-A0206-restricted, WT1-specific CTL epitope.   | Microbiol. Immunol. (Nov 52(11): 551-558).       | 免疫・アレルギー内科 |
| Oka Y et al       | WT1 peptide vaccine for the treatment of cancer.  | Curr. Opin. Immunol. (May 20(2): 211-220 )       | 免疫・アレルギー内科 |
| 杉本 研              | A polymorphism regulates CYP4A11 transcriptional activity and is associated with hypertension in a Japanese population.   | Hypertension (2008, 52:1142)                     | 老年・腎臓内科学   |
| 杉本 研              | Telmisartan increases fatty acid oxidation in skeletal muscle through a peroxisome proliferation-activated receptor-gamma dependent pathway.  | Journal of Hypertension (2008, 26:1209)          | 老年・腎臓内科学   |
| 大石 充              | Comparison of arterial functional evaluations as a predictor of cardiovascular events in hypertensive patients: the non-invasive atherosclerotic evaluation in hypertension (NOAH) study.         | Hypertension Research (2008, 31:1135)            | 老年・腎臓内科学   |
| 岩嶋 義雄             | Pulmonary venous flow and risk of cardiovascular disease in essential hypertension.   | Journal of Hypertension (2008, 26:798)           | 老年・腎臓内科学   |
| 荻原 俊男             | Effects of candesartan compared with amlodipine in hypertensive patients with high cardiovascular risk: candesartan antihypertensive survival evaluation in Japan trial.                          | Hypertension (2008, 51:393)                      | 老年・腎臓内科学   |
| Higuchi T.        | Granulocyte colony-stimulating factor prevents reperfusion injury after heart preservation.   | Ann Thorac Surg. (2008 Apr:85(4);1367-73.)       | 心臓血管外科     |
| Torikai K.        | A self-renewing, tissue-engineered vascular graft for arterial reconstruction.  | J Thorac Cardiovasc Surg. (2008 Jul:36(1);37-45) | 心臓血管外科     |
| Yamauchi T.       | Ubiquitin-mediated stress response in the spinal cord after transient ischemia.   | Stroke (2008 Jun:39;1883-1889)                   | 心臓血管外科     |

| 発表者氏名               | 題名   | 雑誌名   | 所属部門   |
|---------------------|--|---|--------|
| Fukui S.            | Therapeutic effect of midkine on cardiac remodeling in infarcted rat hearts.   | Ann Thorac Surg.<br>(2008<br>Feb:85(2);562-570)           | 心臓血管外科 |
| Yokota T.           | In situ tissue regeneration using a novel tissue-engineered, small-caliber vascular graft without cell seeding.  | J Thorac Cardiovasc Surg<br>(2008<br>Oct:136(4);900-907)  | 心臓血管外科 |
| Shimamura K.        | Long-term results of the open stent-grafting technique for extended aortic arch disease.   | J Thorac Cardiovasc Surg.<br>(2008<br>Jun:135(6);1261-9.) | 心臓血管外科 |
| Imanishi Y.         | Allogenic mesenchymal stem cell transplantation has a therapeutic effect in acute myocardial infarction in rats.   | J Mol Cell Cardiol.<br>(2008:44(4);666-671)               | 心臓血管外科 |
| Yokoe T, et al.     | Efficient identification of a novel cancer testis antigen as a candidate of cancer immunotherapy using three-step microarray analysis.                                       | Cancer Res  | 消化器外科  |
| Motoyama K, et al.  | Clinical significance of high mobility group A2 in human gastric cancer and its relationship to let-7 microRNA family.   | Clin Cancer Res   | 消化器外科  |
| Mimori K, et al.    | Hematogenous metastasis in gastric cancer requires isolated tumor cells and expression of vascular endothelial growth factor receptor-1                                      | Clin Cancer Res   | 消化器外科  |
| Ishii H, et al.     | Fhit-deficient hematopoietic stem survive hydroquinone exposure precancerous changes.  | Cancer Res  | 消化器外科  |
| Ishii H, et al.     | Cancer stem cells and chemoradiation resistance.   | Cancer Science  | 消化器外科  |
| Sakashita K, et al. | Clinical significance of loss of Fhl1 expression in human gastric cancer.  | Ann Surg Oncol  | 消化器外科  |
| Kita Y, et al.      | Expression of uPAR mRNA in peripheral blood is a favourite marker for metastasis in gastric cancer cases.  | Br J Cancer   | 消化器外科  |
| Danno K, et al.     | Diameter of splenic vein is a risk factor for portal or splenic vein thrombosis after laparoscopic splenectomy.  | Surgery   | 消化器外科  |
| Yokobori T, et al.  | p53-altered FBXW7 expression determines poor prognosis in gastric cancer cases.  | Cancer Res  | 消化器外科  |
| Noda T, et al.      | Activation of Wnt/beta-catenin signalling pathway induces chemoresistance to interferon-alpha/5-fluorouracil combination therapy for hepatocellular carcinoma.               | Br J Cancer   | 消化器外科  |
| Tanemura M. 他       | In vitro and in vivo prevention of human CD8+ CTL-mediated xenocytotoxicity by pig c-FLIP expression in porcine endothelial cells.   | Am J Transplant.<br>8(2)288-97, 2008                      | 消化器外科  |
| Tanemura M. 他       | Pig cellular FLICE-like inhibitory protein (c-FLIP) overexpression in pig xenograft cells induces resistance to human CD8+ cytotoxic T lymphocyte-mediated xenocytotoxicity. | Transplant Proc.<br>40(2)559-63, 2008                     | 消化器外科  |

| 発表者氏名             | 題名   | 雑誌名  | 所属部門     |
|-------------------|--|--|----------|
| Shimada K. 他      | Regeneration of $\beta$ -cells in the native pancreas after syngeneic and allogeneic pancreas transplantation in the spontaneously type 2 diabetic Torii rat.          | Transplant Proc.40(2)438-440,2008                    | 消化器外科    |
| Shimada K. 他      | Development of $\beta$ -cells in the Native Pancreas after Pancreas Allo-transplantation in the Spontaneously Diabetic Torii Rat.                                      | J Surg Res145(2), 229-237, 2008                      | 消化器外科    |
| Kawamoto K. 他     | Prolonged survival of pig islets xenograft by adenovirus-mediated expression of either the membrane-bound human FasL or the human decoy Fas antigen gene               | Xenotransplantation, 15(5), 333-343, 2008            | 消化器外科    |
| Kawamoto K. 他     | Adenoviral-mediated overexpression of either membrane-bound human FasL or human decoy Fas can prolong pig islet xenograft survival in a rat transplant model.          | Transplant Proc. 40(2), 477-9,2008                   | 消化器外科    |
| Fumimoto Y. 他     | Graft Duodenal Perforation due to Internal Hernia after Simultaneous Pancreas-Kidney Transplantation: Report of a Case   | Case Reports in Gastroenterology, 2, 244-249, 2008   | 消化器外科    |
| Ueda S. et al.    | Cosmetic outcome and patient satisfaction after skin-sparing mastectomy for breast cancer with immediate reconstruction of the breast                                  | Surgery  | 乳腺・内分泌外科 |
| Shimazu K. et al. | Intraoperative frozen section analysis of sentinel lymph node in breast cancer patients treated with neoadjuvant chemotherapy  | Ann Surg Oncol                                       | 乳腺・内分泌外科 |
| Kotsuma Y et al.  | Quantitative assessment of mammographic density and breast cancer risk for Japanese women  | Breast   | 乳腺・内分泌外科 |
| Kim S.J. et al.   | Determination of the specific activity of CDK1 and CDK2 as a novel prognostic indicator for early breast cancer  | Ann Oncol  | 乳腺・内分泌外科 |
| Arai T. et al.    | Association of GSTP1 expression with resistance to docetaxel and paclitaxel in human breast cancers  | Eur J Surg Oncol                                     | 乳腺・内分泌外科 |
| Akazawa K. et al. | Potential of reduction in total tumor volume measured with 3D-MRI as a prognostic factor for locally-advanced breast cancer patients treated with primary chemotherapy | Breast J   | 乳腺・内分泌外科 |
| Fukuzawa M. 他     | Prenatal detection of pulmonary hypoplasia in giant omphalocele.   | Pediatr Surg Int (24:107-111, 2008)                  | 小児外科     |
| Fukuzawa M. 他     | MYCN downregulates integrin $\alpha$ 1 to promote invasion of human neuroblastoma cells.   | Int J Oncol (33:815-821,2008)                        | 小児外科     |
| Fukuzawa M. 他     | Total laparoscopic excision of retroperitoneal ganglioneuroma using the hanging method and a vessel-sealing device.  | J Laparoendosc Adv Surg Tech (18:779-782, 2008)      | 小児外科     |
| Fukuzawa M. 他     | Effect of blocking the chemokine receptors, CCR5 and CXCR3, with TAK-779 in a rat small intestinal transplantation model.  | Transplantation (in press)                           | 小児外科     |
| Fukuzawa M. 他     | Radiographic Changes in the Diaphragm after Repair of Congenital Diaphragmatic Hernia.   | J Pediatr Surg (43:2156-2160, 2008)                  | 小児外科     |
| Fukuzawa M. 他     | Dumbbell-shaped Ewing's sarcoma family of tumor of thoracic spine in a child.  | Pediatric Surgery International (24(8): 953-5, 2008) | 小児外科     |

| 発表者氏名           | 題名  | 雑誌名   | 所属部門 |
|-----------------|---|---|------|
| Fukuzawa M. 他   | Advantages of Video-assisted Thoracoscopic Surgery (VATS) in the Treatment of Paediatric Malignancies.  | Pediatr Sueg Int (in press)   | 小児外科 |
| Fukuzawa M. 他   | Transgastric NOTES bowel exploration and biopsy:  | Feasibility study in porcine model<br>Pediatr Sueg Int : (in press) | 小児外科 |
| Sawa M          | Fundus autofluorescence after full macular translocation surgery for myopic choroidal neovascularization.   | Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol.(2008 Aug;246(8):1087-95)          | 眼科   |
| Sawa M          | Abnormal fundus autofluorescence patterns in myopic choroidal neovascularisation.   | Br J Ophthalmol. 2008 Sep;92(9):1236-40.                            | 眼科   |
| Yamamoto T      | Increased retinal toxicity of intravitreal tissue plasminogen activator in a central retinal vein occlusion model.  | Graefes Arch Clin Exp Ophthalmol. (246:509-514, 2008.)              | 眼科   |
| Oshima Y        | Novel mercury vapor illuminator combined with a 27/29-gauge chandelier light fiber for vitreous surgery.  | Retina (2008;28:171-3.)   | 眼科   |
| Wakabayashi T   | Intravitreal bevacizumab to treat iris neovascularization and neovascular glaucoma secondary to ischemic retinal diseases in 41 consecutive cases.                        | Ophthalmology(2008;115:1571-80.)                                    | 眼科   |
| Inoue T         | Chandelier illumination to complete Descemet stripping through severe hazy cornea during Descemet-stripping automated endothelial keratoplasty.                           | J Cataract Refract Surg (2008;34:892-6.)                            | 眼科   |
| Sato T          | Analyses of Cutting and Aspirating Properties of Vitreous Cutters with High-speed Camera.   | Retina (2008; 28:749-754.5.)  | 眼科   |
| Murakami Y      | Diagnostic and Therapeutic Challenges. Adverse Vision-threatening Complication after Intravitreal Injection of Bevacizumab for Severe Proliferative Diabetic Retinopathy. | Retina (2008; 28: 1357-1360.)                                       | 眼科   |
| Kusaka S        | Efficacy of Intravitreal Injection of Bevacizumab for Severe Retinopathy of Prematurity: A Pilot Study.   | Br J Ophthalmol (2008; 92: 1450-5.)                                 | 眼科   |
| Shima C         | Complications in patients after intravitreal injection of bevacizumab.  | Acta Ophthalmol.( 2008 Jun;86(4):372-6.)                            | 眼科   |
| Fang X          | Efficacy and safety of one intravitreal injection of bevacizumab in diabetic macular oedema.  | Acta Ophthalmol.( 2008 Nov;86(7):800-5.)                            | 眼科   |
| Tomoya Nakagawa | Corneal ablation with new 193nm solid-state laser Preliminary experiments.  | J Cataract Refract Surg.(34:1019-1023, 2008)                        | 眼科   |
| Yuichi Hori     | Bacteriologic profile of the conjunctiva in the patients with dry eye.  | Am J Ophthalmol.(146: 729-734, 2008.)                               | 眼科   |